

デジタルペア線式マンションシステム 「アギーオライト」

カラーモニター室内親機

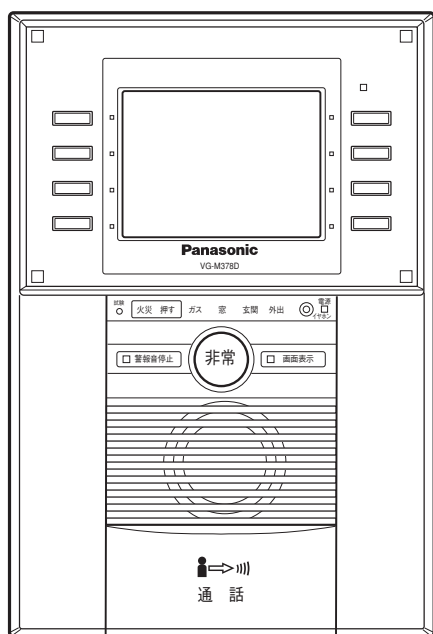
取付工事説明書

カメラなし玄関子機対応

カラーカメラ玄関子機対応

品番 **VG-M378D VG-M379D**

アギーオライト
Agio
Lite



もくじ

準備

施工される前に	2
付属品をご確認ください	2
安全上のご注意	3
工事上のお願い	8

工事説明

カラーモニター室内親機の取付位置	9
カラーモニター室内親機の取付方法	9
カラーモニター室内親機と周辺機器・ 各種センサー等の接続方法	11
(1) 配線系統図	11
(2) 配線接続図	12
(3) 周辺接続機器について	16
(4) 許容配線抵抗について	19

工事設定・他

カラーモニター室内親機の工事設定について	21
(1) 工事設定への入りかた	21
(2) 住戸番号の登録	21
(3) 詳細機能の設定	23
(4) 設定内容のコピー	31
(5) 初期化	32
来客録画映像の一斉削除について	33

準備

工事説明

工事設定・他

お知らせ

本書はカラーモニター室内親機「アギーオライト」の取付工事について記載しています。その他の機器の取付工事については、中央制御装置に添付の「取付工事説明書」および「プログラム表の作成と登録」をご覧ください。

施工される前に

- 正しい施工をしていただくため、工事上のお願い（8ページ）を必ずお読みください。
- この取付工事説明書にしたがわず施工された場合の事故、故障などについては責任を負いかねますのでご了承ください。
- この商品は、感知器やガスもれ検知器が検出した異常を知らせる機能を持っていますが、火災・ガスもれ・一酸化炭素中毒などを防止するものではありません。火災事故・ガスもれ・不完全燃焼などによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- カラーモニター室内親機に付属の保証書に、必ず必要事項を記載してください。

付属品をご確認ください

- カラーモニター室内親機に以下の付属品が添付されます。



接続ケーブル（2芯）	木ねじ 4×16 mm.....	7
VG-M378Dの場合.....	取扱説明書.....	1
VG-M379Dの場合.....	保証書.....	1
小ねじ 4×25 mm.....	取扱注意ラベル.....	1

安全上のご注意



必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

準備

警告

工事は販売店に依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因になります。

- 電源配線工事には、電気工事士の資格が必要です。必ず販売店にご依頼ください。

■AC100 V電源接続について

電源はAC100 Vを使用する



指定以外の電圧や電源で使用すると、火災や感電の原因になります。

指定以外の端子に電源 (AC100 V) を接続しない



禁止

ショートして火災や感電の原因になります。

電源電圧 (AC100 V) 速結端子の所に指定以外の電圧 (例AC200 V) を接続しない



禁止

ショートして火災や感電の原因になります。

 **警告**

■ AC100 V電源接続について

AC100 V用電源線は送り配線をしない



ショートして火災や感電の原因になります。

禁止

AC100 V用電源線は確実に差し込む



差し込みが不十分な場合、発熱するおそれがあり、火災や焼損の原因になります。

■ 配線工事について

電源 (AC100 V) を入れたまま配線工事をしない



感電や故障の原因になります。

禁止

床上配線でふまれる恐れのある場合は、ワイヤープロテクターで保護する



ショートして火災や感電の原因になります。

チャイム線など既設の配線を利用する場合は、AC100 Vが通電されていないことを確認する



そのまま使用すると、感電、破損の原因になります。

付属品または専用品以外を接続しない



指定品以外の機器を使用すると、火災や感電の原因になります。

禁止

誤配線やショート等がないことを確認してからAC100 Vを接続する



火災や感電の原因になります。

警告

■ 機器の設置について

壁取り付け時、重量に耐える指定の方法で取り付ける



ゆるみやはずれで落下し、事故の原因になります。

放熱のための通風孔はふさがない



禁止

内部に熱がこもり、火災の原因になります。

- 周囲30 cm以内に物を置かないでください。

■ その他

指定以外のヒューズは使用しない



禁止

指定以外のヒューズを使うと、火災の原因になります。

接続を行うとき以外は、本体をあけたり、分解・改造しない



分解禁止

火災や感電の原因になります。

- 修理や点検は、販売店にご連絡ください。

急に大きな音が出るので、スピーカーに耳を近づけない



禁止

聴覚障害を起こす原因になります。

⚠ 注意

■ 機器の設置場所について

浴室などの湿気の多い場所やホコリの多いところに置かない



火災や感電の原因になります。

禁止

直射日光、暖房設備、ボイラーなどの特に温度の上がる場所に置かない



機器表面が変形・劣化するほか、故障の原因になります。

禁止

(室内温度:0℃~40℃以内(非結露)にて使用してください。)

水や薬品のかかる場所に置かない



感電や火災の原因になります。

禁止

振動・衝撃のある場所に置かない



破損や故障の原因になります。

禁止

硫化水素、リン、アンモニア、硫酸、炭素、酸、塵埃、有害ガス等の発生する場所に置かない



機構および接点部に悪影響を与えるほか故障の原因になります。

禁止

磁石などの磁気を帯びたものの近くに置かない



雑音の発生や故障の原因になります。また、映像のある機器では、画像のみだれなどの原因になります。

禁止

高周波ミシン、電気溶接機など電磁波発生源のある場所に置かない



電磁波の輻射ノイズにより、故障や誤動作の原因になります。

禁止

ラジオ、ラジオ放送(短波放送含む)アンテナ、テレビ、コンピュータ、OA機器、電子レンジ、エアコンなどから2 m以上離す(CB等の電波影響がないことを確認してください)



機器からの輻射ノイズにより悪影響をあたえる原因になります。

セキュリティ機器の検知器は、もれたガスが外気で薄められる場所に置かない



正常に発報できない原因になります。

禁止

- 給気口などの近くに設置しないでください。

⚠ 注意

■配線工事について

土中埋設配線する場合は、
土中での接続はしない



禁止

絶縁劣化により、感電や故障の原因になります。

土中埋設配線する場合は、
保護管を使用する



絶縁劣化により、感電や故障の原因になります。

■セキュリティ機器について

セキュリティ機器の検知器は、
燃焼器の真上、または、シンナー・
殺虫剤・排気などが直接あたる場所
に置かない



禁止

誤報や故障の原因になります。

セキュリティ機器の検知器は、
もれたガスが流通しにくい場所に
置かない



禁止

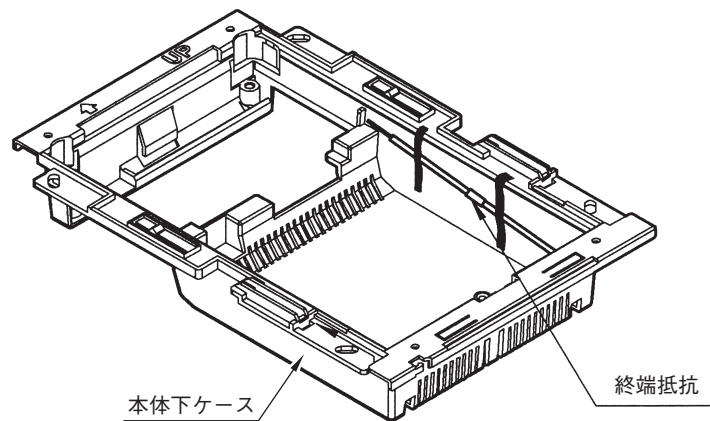
正常に発報できない原因になります。

- 厨房設備や家具などの影にならない場所に設置してください。

工事上のお願い

- 配線工事及び機器取付工事には下記の資格が必要です。
 - (1) 電気配線工事…「電気工事士」
 - (2) 自火報工事…「消防設備士」甲種4類

- 電気設備技術基準による施工を行ってください。
 - ・埋込みボックスを使用する場合は、ボックスに堅牢な隔壁を設けてください。
 - ・金属ボックスを使用する場合はD種接地を行ってください。
 - ・線材は600 V以上の絶縁電線を使用してください。
 - ・モルタル壁への取り付けは行わないでください。
- この商品は、屋内専用です。屋外には設置しないでください。
- AC100 V以上の電力線と各センサー、付属機器間の配線は別配管工事とするか、配管工事しない時は電力線から、1 m以上離して配線してください。
- 液晶の破損の原因となりますので、落としたり強い衝撃を与えないでください。
- 接続機器については、その商品に付属の説明書をお読みください。
- 付属の終端抵抗は、本体下ケース（下図参照）に貼り付いています。



(注1) 終端抵抗を本体下ケースに貼り付けたまま電源を入れないでください。

工事完了後のお願い

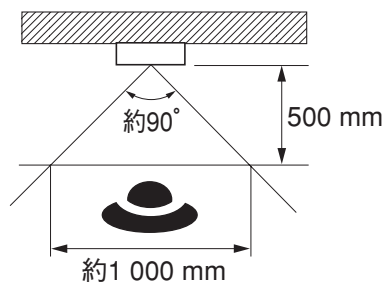
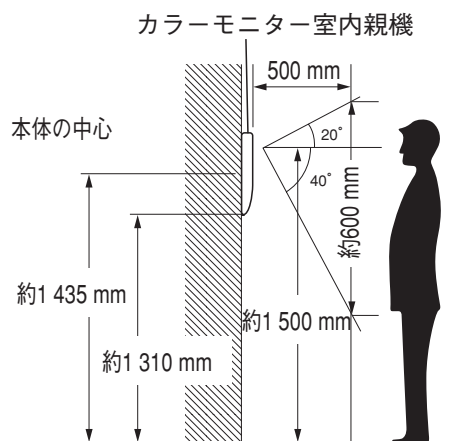
1. 誤配線やショート等がないことを確認してからAC電源を接続してください。
2. 取扱説明書にもとづいて、動作確認をしてください。

工事説明

カラーモニター室内親機の取付位置

モニター画面の中心が、ご使用になる方の目の高さに設置してください。

(例) 取付高さ：床面から約1 500 mmのところを画面の中心がくるように設置する場合。

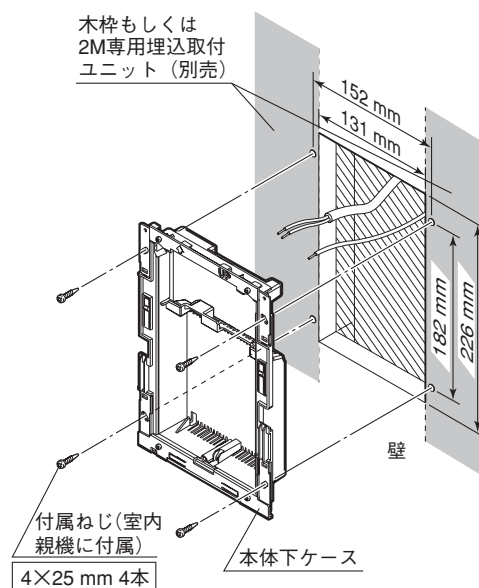


カラーモニター室内親機の取付方法

※カラーモニター室内親機は壁埋込み取付です。

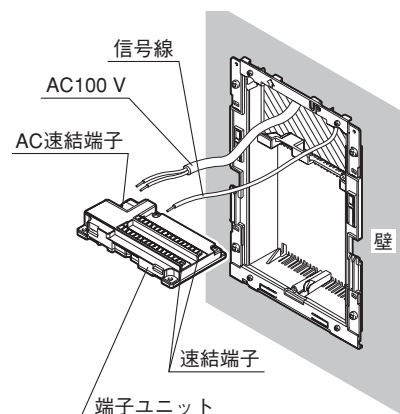
① 本体下ケースを壁面に取り付ける

- 1) 添付のねじで本体下ケースを壁面に取り付けます。
(ねじ止め4か所)



② 端子ユニットに結線する

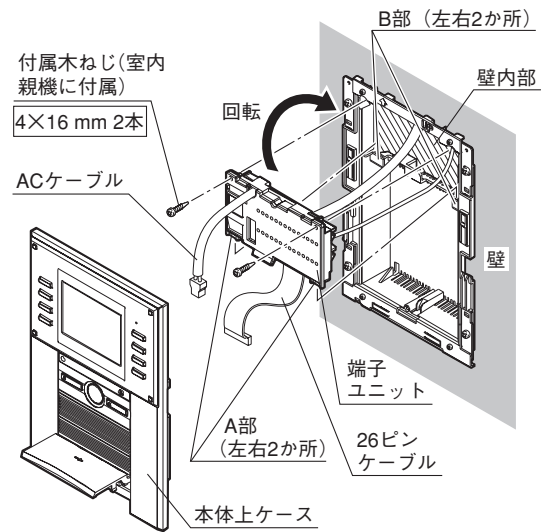
- 1) 必要本数の信号線を端子ユニットの速結端子に差し込みます。
(13~15ページを参照してください)
- 2) AC100 Vを端子ユニットのAC速結端子に差し込みます。



工事説明

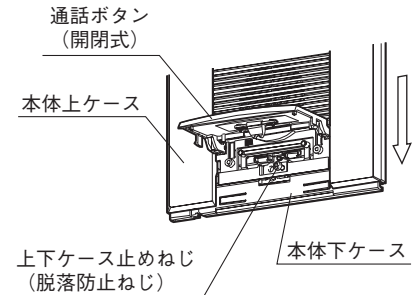
③ 端子ユニットを本体下ケースに取り付ける

- 1) 下ケースB部に端子ユニットA部を挿入し、端子ユニットを回転させます。(配線を壁内部に押し込みます)
- 2) 端子ユニットを本体下ケースに添付のねじで取り付けます。(ねじ止め2か所)
- 3) 端子ユニットからの26ピンケーブルを本体上ケースのCN2 (26ピンコネクタ) に差し込みます。(深く差し込み受け爪をとじます)
- 4) 端子ユニットからのACケーブルを本体上ケースのCN1 (2ピンコネクタ) に差し込みます。(カチッと音がするまでしっかりと差し込みます)



④ 本体上ケースを本体下ケースにひっかけて下に押し込む

- (注) その際、配線材を本体上ケースと本体下ケース(端子ユニット)の間にはさまないようにします。下に押し込む際は、通話ボタンは開いた状態にし、上下ケース止めねじ(脱落防止ねじ)は手前に引いた状態で行ってください。

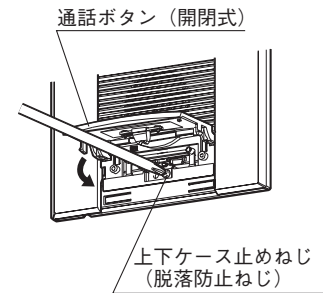


⑤ 本体上ケースを上下ケース止めねじ(脱落防止ねじ)で本体下ケースにねじ止めする

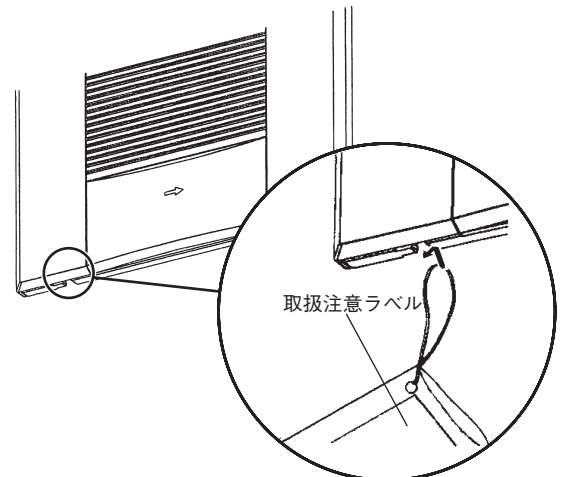
- (注) ねじ止めトルクは $0.4 \text{ N} \pm 0.1 \text{ N}$ { $4 \text{ kgf} \pm 1 \text{ kgf}$ }で行ってください。

⑥ ねじ止め後、通話ボタンを閉める

- (注) ねじ止めしないと通話ボタンは押せません。



⑦ 取扱注意ラベルの紐を、下ケースに引っかける



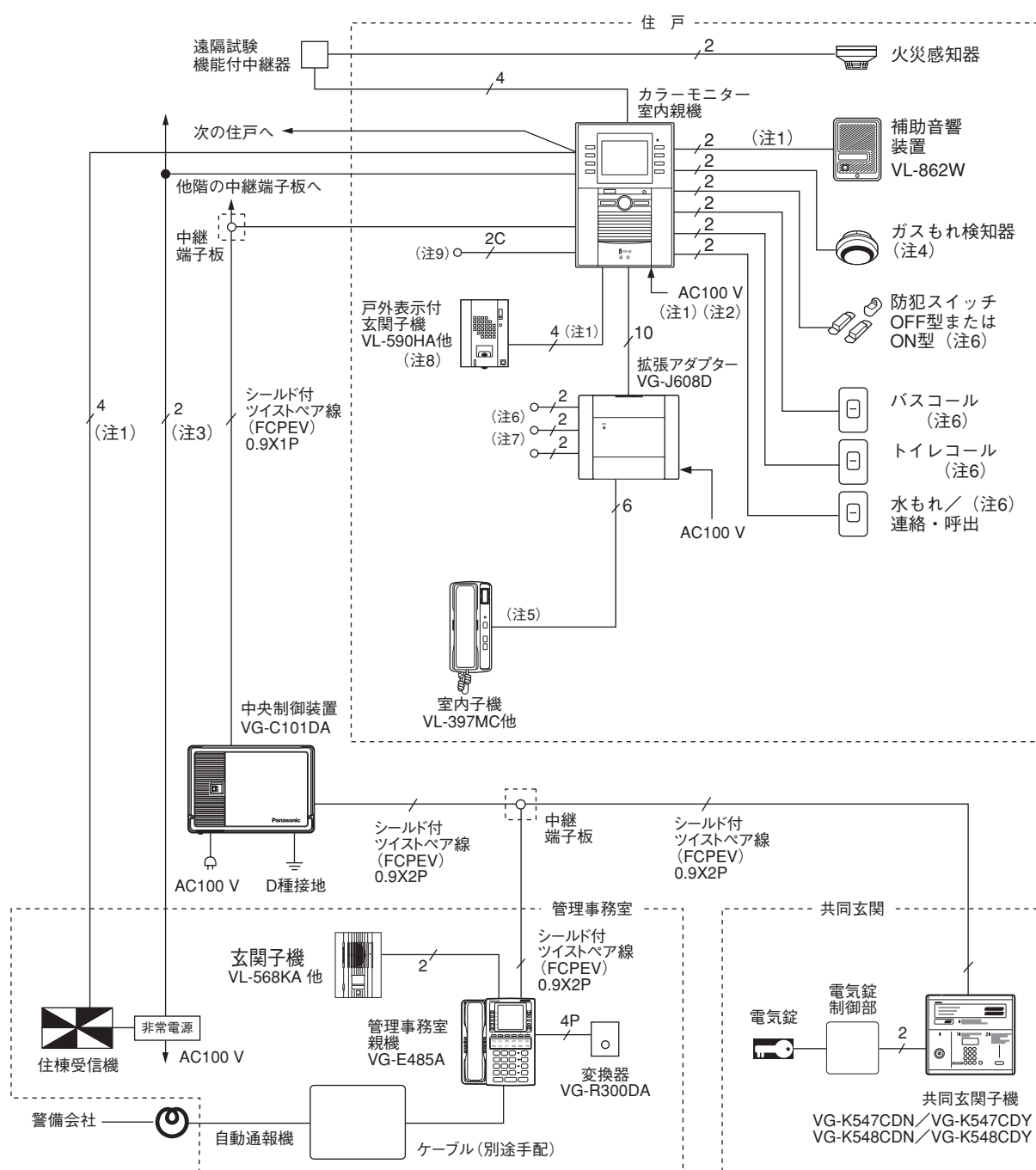
カラーモニター室内親機と周辺機器・各種センサー等の接続方法

(1) 配線系統図

(例) 消防予第220号通知共同住宅用自動火災報知設備で使用する場合

住戸部：カラーモニター室内親機、拡張アダプター、戸外表示付玄関子機接続

共用部：中央制御装置、管理事務室親機、共同玄関子機接続



※注1～注9の説明は、次ページを参照してください。

工事説明

- (注1) 消防法で設置を義務付けられた住宅の場合は、この間の配線は耐熱保護配線工事となります。
- (注2) 消防法で設置を義務付けられた住宅の場合の電源は、専用ブレーカーを設けて接続してください。
- (注3) 消防法で設置を義務付けられた住宅の場合の電源は、この間の配線は耐火保護配線工事となります。
- (注4) ガスもれ検知器は有電圧出力タイプを接続してください。
- (注5) 室内子機 (VL-397MC他) を最大3台まで接続できます。
- (注6) 接続センサーの種別、入力仕様 (メイク、ブレイク) は設定によって任意に変更できます。
- (注7) 接続センサーが3ポイント増設できます。
- (注8) カラーモニター室内親機がVG-M379Dの場合、戸外表示付玄関子機はVG-D551HA-K (カラーカメラ付戸外表示付玄関子機) となり、配線が6本となります。
- (注9) 接点を出力しますが、直接ACの入/切はできません。(出力メイク)
- ・管理事務室親機、共同玄関子機は中継端子板で分岐配線をしてください。
 - ・管理事務室親機、共同玄関子機は複数設置できます。
 - ・中央制御装置との配線条件については中央制御装置の「取付工事説明書」を参照してください。
 - ・共同玄関の電気錠については、電気錠メーカーにお問い合わせください。

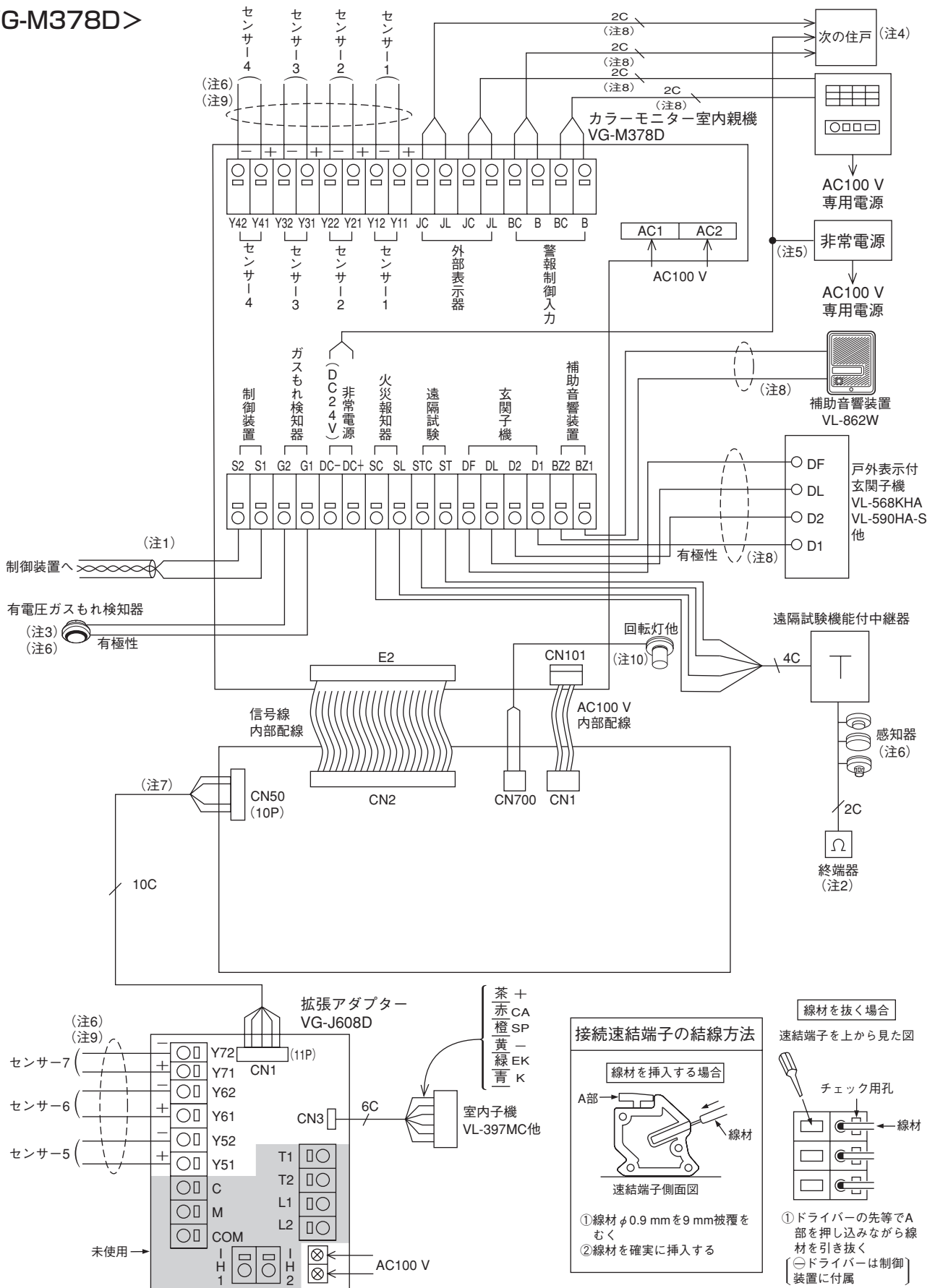
電気錠K1、K2 A接点定格
〔一定時間メイクしています〕

定格負荷	AC100 V DC24 V 2 A
最小適用負荷	DC5 V 10 mA

(2) 配線接続図 (13~15ページ参照)

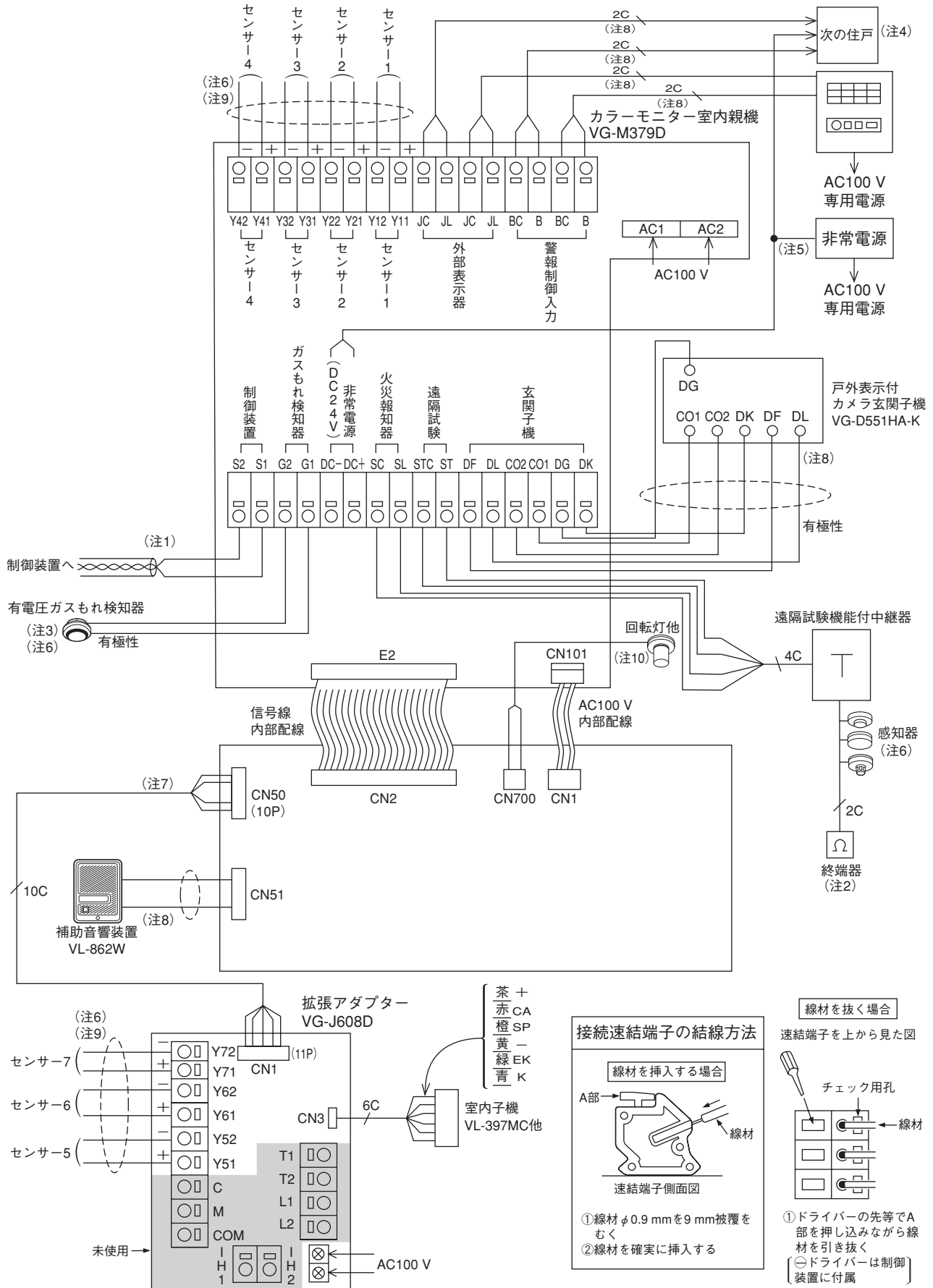
- お願い**
- ・火報メーカーにより住棟受信機、遠隔試験中継器、感知器、終端器が異なります。また、接続方法、配線本数も異なる場合がありますので、あらかじめご確認ください。
 - ・接続可能な各種センサー等はあらかじめ仕様書を確認の上、接続してください。
 - ・許容配線距離は端子ごとに異なります。あらかじめ仕様書を確認してください。

<VG-M378D>

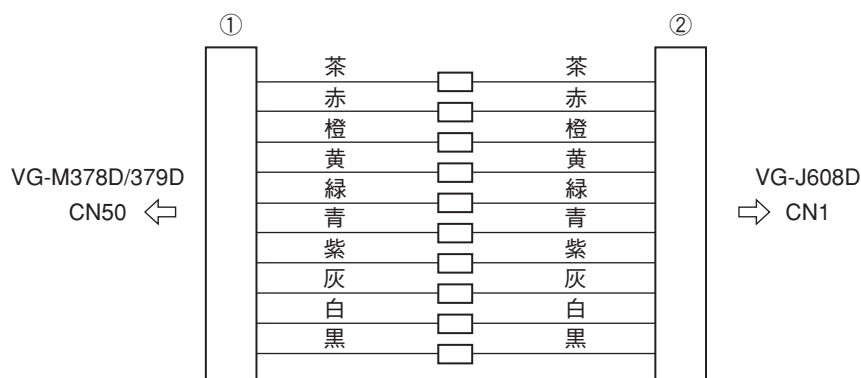


※注1～注10の説明は、15ページを参照してください。

<VG-M379D>



- (注1) 中央制御装置の取付工事説明書を参照してください。またドレイン線は切断し、他の配線とショートしないように処理してください。
- (注2) ・本体の感知器接続端子 (SL/SC) に接続された終端器 (終端抵抗：断線警報用) は遠隔試験機能付中継器を経由して感知器を接続しない場合は、はずさないこと。
 ・感知器を接続する場合は、SL/SC端子の終端器をはずし、前頁の図の様にSL/SCラインのいちばん終端に接続してください。(感知器によっては本機に付属の終端器を使用せずに、感知器または中継器に付属の終端器を使用する場合があります。詳細は火報メーカーの工事説明書を参照してください)
- (注3) ガスもれ検知器は有電圧タイプのみ使用可能です。
- (注4) 外部表示器配線 (JL/JC)、警報制御入力 (B/BC) は本機で送り配線としてください。また非常電源は送り配線とせずに、分岐配線としてください。
- (注5) 耐火配線 (幹線φ1.6 mm、室内親機への引き込みφ0.9 mm)
- (注6) 適用センサーは仕様書等で十分確認してから接続してください。
- (注7) VG-J608Dに付属のケーブル (①10極・10芯・250 mm、②11極・10芯・250 mm) を使用してVG-M378D/VG-M379Dと接続します。付属ケーブルの①をVG-M378D/VG-M379DのCN50に挿入し、付属ケーブル②をVG-J608DのCN1に挿入します。両ケーブルは、延長ケーブル等で圧着して接続します。



- (注8) 耐熱電線
- (注9) 接続するセンサー種別、入力仕様 (メイク、ブレイク)、を設定で任意に変更できます。初期設定値は下表の通りです。

品名	センサー名	センサー種別	入力仕様
カラーモニター 室内親機	センサー1	防犯1	ブレイク
	センサー2	バスコール	メイク
	センサー3	トイレコール	メイク
	センサー4	水もれ	インピーダンス
拡張アダプター	センサー5	未使用	—
	センサー6	未使用	—
	センサー7	未使用	—

また、LED付のスイッチや、サイリスタ内蔵のスイッチを使用する場合はY□1側が+側となります。(センサー4にLED付きあるいはサイリスタ式のスイッチは接続できません。)
 (水もれセンサーはセンサー4のみに接続できます。)

- (注10) CN700の出力はメイクのみとなっています。直接ACの入/切はできません。

定格負荷	DC24 V	0.5 A
最小適用負荷	DC5 V	1 mA

(3) 周辺接続機器について (2003年1月1日現在)

	品名	品番	接続台数	備考
熱感知器	定温式スポット型	DFL-TA65RLV DFL-TW65RLV DFM-TA65ULV DFM-TW65ULV DFP-TW65RLV	16	ホーチキ (株) 製
		FDL926-GW-65型 FDL228-GW-65型	8	能美防災 (株) 製
		TCF-65-L TCF-65-LW TCF「 」-65-LW TCF「 」-65-L	8	ニッタン (株) 製 (注1)
		BGH40108 BGH4060 BGH40602	8	松下電工 (株) 製
	差動式スポット型	DSF-2ULV DSG-2RLV DSI-2RLV	16	ホーチキ (株) 製
		FDP227-G型 FDP228-G型	8	能美防災 (株) 製
		2SF「 」-L 2SF「 」-LW	8	ニッタン (株) 製 (注1)
		BGH42208	8	松下電工 (株) 製
	補償式スポット型	2HF-L 2HF「 」-L	8	ニッタン (株) 製 (注1)
	煙感知器	光電式スポット型	FDK240-G型	8
2KK			8	ニッタン (株) 製 (注1)
SLQ-2「 」LV			16	ホーチキ (株) 製
ガスマれ検知器	有電圧出力型	SH-13837K(ヘッド) SH5900 (ベース)	1	松下電工 (株) 製
	不完全燃焼警報機能付	SH13437V	1	
		SC-800C	1	新コスモス (株) 製
		YS-800C YS-711C	1	矢崎総業 (株) 製
防犯スイッチ	ON型	EK3851 EK3851A		松下電工 (株) 製
	OFF型	EK39 EK49 EK59他		

(注1) ニッタン(株)製の感知器を使用時は、専用の終端器(CRE1-M:中継器に付属)を使用する。

品 名		品 番	接続台数	備 考	
コールスイッチ	ノンロック型	HB-50-P, HB-60-P	1	神保電器（株）製 P：微少定格電流仕様 B：ロック型 L：作動表示灯付 DZ：自己保持型（サイリスタ型） 70：解除ボタン付	
	ロック型	HB-50B-P HB-60B-P	1		
	LED付ノンロック型	HB-50L-P HB-60L-P HBF-60L-P	1		
	LED付ロック型	HB-50LB-P HB-60LB-P HBF-60LB-P	1		
	LED付自己保持型 (サイリスタ型)	HB-70L-DZ HBF-60L-DZ	1		
	ノンロック型	WS65311 WS65611 WS65771 WQ4501	1	松下電工（株）製	
	LED付ロック型	WS66412 WS66712 WS66772	1		
増設非常		WN4500 WTF4510W EK50, EK55, EK56	1	松下電工（株）製	
		JEC-B-119K-P	1	神保電器（株）製	
水もれ検知器		PS-1R	3	住友スリーエム（株）製	
		PS-2	6		
回転灯		KJS-110 KJSB-110 KJEC-110 SEF-110A SEFW-110A KES-110他	1	(株) パトライト製	
メロディサイン		EC5237BP EC5227W(P) EC5237HP EC5117WKP EC5237WP EC5347	1	松下電工（株）製	
光るチャイム		EC170, EC170P	1	松下電工（株）製	
戸外表示器	玄関子機	VL-568KHA	1	露出	玄関子機に付属の取付工事説明書に従い、配線工事を行ってください。
		VL-568UHA	1	埋込	
		VL-593HA	1		
		VL-590HA	1		
		VL-590HA-S	1		
	中継器一体型	VG-D501HHA-T	1	露出	ホーチキ（株）製感知器対応
		VG-D502NHA-T	1	露出	能美防災（株）製感知器対応
VG-D503THA-T		1	露出	ニッタン（株）製感知器対応	
VG-D511HHA		1	埋込	ホーチキ（株）製感知器対応	
VG-D512NHA		1	埋込	能美防災（株）製感知器対応	
VG-D513THA		1	埋込	ニッタン（株）製感知器対応	

工事説明

品名		品番	接続台数	備考	
戸外表示器	カラーカメラ付き戸外表示	VG-D551HA-K	1	埋込	玄関子機に付属の取付工事説明書に従い、配線工事を行ってください。 ※VG-M379Dのみ接続可能
補助音響装置		VL-862W	1		
遠隔試験機能付中継器		CHR-2 「 」	1	ホーチキ（株）製	
		FRM014	1	能美防災（株）製	
		LPA1, LPB1	1	ニッタン（株）製	
		BGH9101	1	松下電工（株）製	
非常電源装置		FSE-24- 「 」 H JP 「 」 -20BR P 「 」 -20BX2 「 」		古河電池（株）製 (ホーチキ（株）製自火報使用の場合)	
		FYJ011-60 FYJ011-100		能美防災（株）製	
		ANK1-P 「 」 ANK2 「 」 -P 「 」 EP1- 「 」		ニッタン（株）製	
		BGH9000		松下電工（株）製	
住棟受信機		RPO- 「 」 RPR- 「 」 RPP-AAW 「 」 RPP-ABW 「 」 RPQ-AAW 「 」 RPQ-ABW 「 」	1	ホーチキ（株）製	
		FAP120A型 FCS120A型 FAP128A型 FCS128A型 FAP128S型 FCS128S型 FAP129A型 FCR034SA型 FCRG034A型 FCRG034MA型 FCRG094LA型 FCRG094EM型 FCRG094EF型	1	能美防災（株）製	
		1PF2, 1PF3 1PK0 1PM1-220, 1PM1 1PNO	1	ニッタン（株）製	
		BVJ15 「 」 BVJ16 「 」 BVJ13 「 」 BVJ17 「 」 BVJ18 「 」 BVJ33 「 」 BVJ34 「 」	1	松下電工（株）製	

(4) 許容配線抵抗について

線種		配線数	端子名	φ0.9 mm	φ1.2 mm	許容抵抗ループ	備考
遠隔試験中継器 ～火災感知器	感知器	※1	※1	※1	※1	※1	遠隔試験機能付
本体（拡張アダプター） ～各センサーおよび機器	遠隔試験中継器 ※3	4	ST, STC SL, SC	※1	※1	※1	
	ガスもれ検知器 ※3	2	G1 G2	125 m	/	10 Ω	有電圧タイプのみ
	コールセンサー	各2	Y11-Y12 Y21-Y22 Y31-Y32 Y41-Y42	250 m	/	20 Ω	
			Y51-Y52 Y61-Y62 Y71-Y72	250 m	/	20 Ω	拡張アダプター
	防犯スイッチ	2	上記 (設定による)	250 m	/	100 Ω	防犯スイッチの内部抵抗 (約1 Ω/1個当り)含む ※2
	補助音響装置 (VL-862W)	2	BZ1 BZ2 VG-M379Dの場合 はCN51(2P) コネクタより	125 m	/	10 Ω	耐熱電線・1個のみ VG-M379Dの場合は コネクタによる配線 (2Pコネクタ付属)
	回転灯他 ※3	2	CN700(2P) コネクタより	125 m	/	10 Ω	2Pコネクタ付属
	水もれ ※3	2	Y41-Y42 (設定による)	250 m	/	20 Ω	
本体 ～戸外表示付 玄関子機	戸外表示付 玄関子機 VL-590HA VL-568KHA他	4	D1 D2 DL DF	250 m	/	20 Ω	耐熱電線 ・取付ボックスは、大 型または中型四角アウト レットボックスH54深型
本体 ～戸外表示付 カラーカメラ 玄関子機	戸外表示付 カラーカメラ 玄関子機 VG-D551HA-K	6	CO1, CO2 DL, DF DG, DK	100 m (φ0.65 mm または φ0.8 mm)	/	10 Ω	耐熱電線 ・取付ボックスは、JIS 3個用スイッチボックス (カバー付き)
本体 ～拡張アダプ ター	拡張アダプター VG-J608D	10	CN50 (10P) コネクタより	5 m	/	0.5 Ω	拡張アダプターに10P コネクタ、11Pコネク タ付属
本体 ～制御装置	制御装置	2	S1 S2	1 000 m (総延長)※4	/	/	FCPEV他
本体 ～住棟受信機	外部表示器	2	JL, JC JL, JC	/	※1	/	耐熱電線・送り配線
	警報制御入力	2	B, BC B, BC	/	※1	/	耐熱電線・送り配線
本体 ～非常電源	非常電源	2	DC+ DC-	/	※1	※1	耐火電線 (原則)

※1～※4の説明は、20ページを参照してください。

工事説明

- ※1……●接続する火報メーカーの仕様により、配線数、端子名、許容抵抗等は異なります。
 - 遠隔試験中継器、感知器（遠隔試験機能付）、住棟受信機、非常電源は接続する火報メーカーに別途手配。
- ※2… {
 - 許容抵抗値欄は〔防犯の端子〕として作動可能な許容抵抗を記載しています。
〔防犯の端子〕に接続の防犯スイッチの内部抵抗（約1 Ω/1個）に接続個数を換算し、さらに接続線のループ抵抗を加えた抵抗値がループ100 Ωになるようにしてください。
 - 防犯スイッチとして、防犯キースイッチ（EK-202、EK-203）は接続不可。
- ※3……●拡張アダプターには接続できません。
- ※4……●許容総延長および最大接続端末台数は配線条件により減ります。中央制御装置の「取付工事説明書」を参照してください。

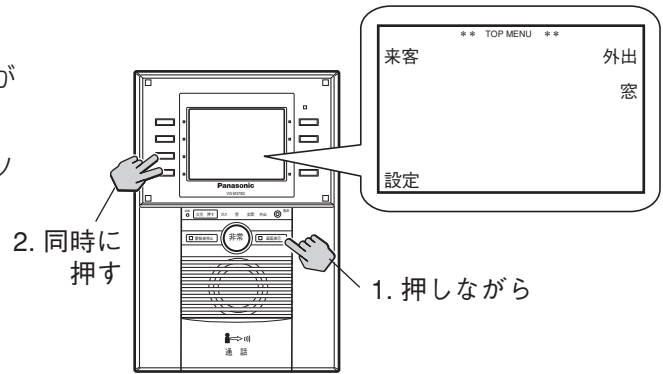
工事設定・他

カラーモニター室内親機の工事設定について

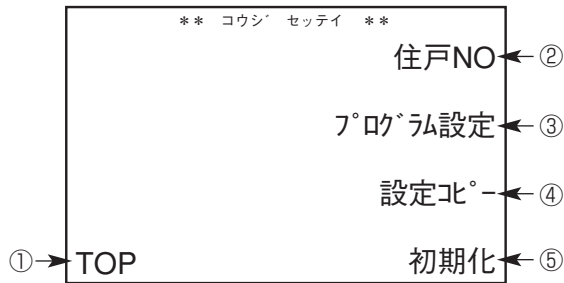
カラーモニター室内親機の動作仕様や各センサーの入力仕様などを、カラーモニター室内親機のソフトキーから入力します。

(1) 工事設定への入りかた

- 1) TOP MENU画面あるいは待ち受け時（画面が消えている状態）で画面表示ボタンを押しながら、左側下2つのソフトキーを同時に押す。
- 2) 工事設定メニュー画面が表示される。



※外出設定中は工事設定メニューへ入れません。



ボタン機能

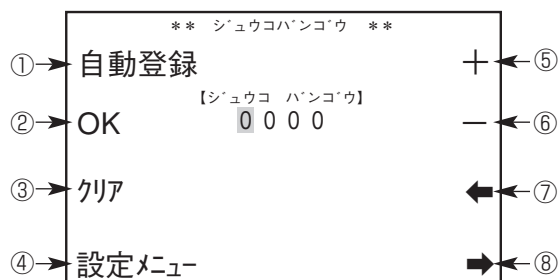
	ボタン名	機能	備考
①	TOP	トップメニュー画面にもどります	ガス断線発報中にプログラム番号62を「なし」にした場合、待ち受け画面にもどります。
②	住戸NO	住戸番号の登録を行います	
③	プログラム設定	詳細機能の設定を行います	
④	設定コピー	他の住戸で登録したプログラム設定の内容をコピーし、設定に反映させます	
⑤	初期化	出荷時設定にもどします	

※3分間何も操作しないときは自動的に工事設定を抜け、運用状態になります。

※セキュリティ発報中は、住戸NOボタン（ソフトキー）、設定コピーボタン（ソフトキー）、初期化ボタン（ソフトキー）は押せません。また、プログラム設定ではプログラム番号61、62以外は設定変更できません。（火災断線警報鳴動中は、プログラム番号61も設定変更できません）

(2) 住戸番号の登録

- 1) 工事設定メニュー画面内の住戸NOボタン（ソフトキー）を押下する。



- 初期画面は登録されている住戸番号が画面中央部に表示されます。
- 現在選択中の桁は反転表示されます。
- 入力は最大桁数（4桁）までしか入力できません。
- 取り消しはクリアボタン（ソフトキー）にて行います。
- 他の室内親機と同じ住戸番号を登録しないでください。誤動作の原因となります。

ボタン機能

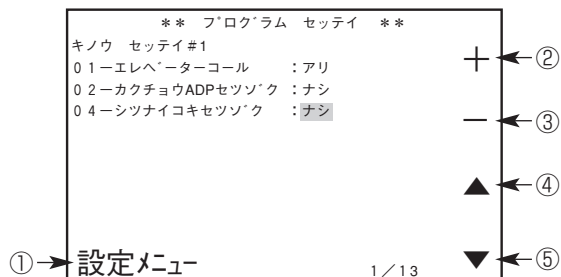
	ボタン名	機能	備考
①	自動登録	住戸番号の自動登録を行います	自動登録が正常に終了すると工事設定メニュー画面にもどります。
②	OK	住戸番号が記憶されます	押下後、工事設定メニュー画面にもどります。
③	クリア	入力の取り消しをします	住戸番号が「0000」にもどります。
④	設定メニュー	工事設定メニュー画面にもどります	
⑤	+	押下毎に数字がupします	9までいくと、次に押下した時は0にもどります。
⑥	-	押下毎に数字がdownします	0までいくと、次に押下した時は9になります。
⑦	←	押下毎に反転表示を左へ移動します	選択中の桁が一番左（4桁目）の時に押下すると一番右（1桁目）に移動します。
⑧	→	押下毎に反転表示を右へ移動します	選択中の桁が一番右（1桁目）の時に押下すると一番左（4桁目）に移動します。

住戸番号の登録には2通りの方法があります。

- 1) 自動登録による方法（カラーモニター室内親機の設定と中央制御装置への登録）
 - i) +または-ボタン(ソフトキー)等で住戸番号を入力し、自動登録ボタン(ソフトキー)を押します。
 住戸番号登録完了時…本体スピーカーより「ピー」音が出力されます。
 住戸番号重複時…本体スピーカーより「ブブッ」音が出力されます。
 通信エラー時…約6秒後に本体スピーカーより「ブブッ」音が出力されます。
 ※中央制御装置との配線が完了し、中央制御装置の電源が入った状態で行ってください。
 ※中央制御装置に設定された住戸番号を消去する場合は、住戸番号に「0000」を入力し、自動登録ボタン（ソフトキー）を押します。
 ※各室内親機の自動登録は10秒以上の間隔をあけてください。
- 2) 手動登録による方法（カラーモニター室内親機のみ設定）
 - i) あらかじめ中央制御装置に住戸番号を登録します。
 - ii) +または-ボタン（ソフトキー）等で住戸番号を入力し、OKボタン（ソフトキー）を押します。
 ※住戸番号を入力せずにOKボタン（ソフトキー）を押下した場合、管理事務室親機に通信異常が出力される場合があります。
 - iii) 工事設定を終了し、トップメニューにもどります。
 ※住戸番号変更後は必ず、トップメニューにもどるようにしてください。
 トップメニューにもどらずに電源を切ると住戸番号が記憶されません。

(3) 詳細機能の設定

1) 工事設定メニュー画面内のプログラム設定ボタン（ソフトキー）を押下する。



(機能設定1の例)

- プログラム番号の他、設定内容、設定値が表示されます。
- 設定値が初期値と異なる場合は、文字色が変わって表示されます。
- 現在設定中の項目は、設定値が反転表示されます。

ボタン機能

	ボタン名	機能	備考
①	設定メニュー	工事設定メニュー画面にもどります	
②	+	前の設定値を表示(選択)します	押下毎に設定値表示が変化します。
③	-	次の設定値を表示(選択)します	押下毎に設定値表示が変化します。
④	▲	選択領域を前のプログラム番号の設定項目に移動します	長押しすることで、前のプログラム設定ページが表示されます。
⑤	▼	選択領域を次のプログラム番号の設定項目に移動します	長押しすることで、次のプログラム設定ページが表示されます。

2) プログラム設定の手順は以下の通り。

- i) ▲または▼ボタン（ソフトキー）を押下して、設定したいプログラム設定項目を選択あるいはページを表示します。
- ii) +または-ボタン（ソフトキー）を押下して、設定したい値を選択します。
- iii) 設定値を選択後、▲または▼ボタン（ソフトキー）を押して、次の設定したいプログラム設定項目を選択あるいはページを表示します。
 - 他に設定する項目がある場合
 - i) ~ iii) を繰り返します。
 - 他に設定する項目がない場合/終了する場合

設定メニューボタン（ソフトキー）を押下して工事設定メニュー画面にもどり、さらにTOPボタン（ソフトキー）を押下して、トップメニュー画面にもどります。

トップメニュー画面までもどることで設定値が確定します。

工事設定・他

3) プログラム設定の詳細

※< >の中は、室内親機の表示です。

プログラム番号	項目NO.	項目	初期値	設定範囲	ページ	
機能設定1	01	エレベーターコール機能 <エレベーター コール>	なし	エレベーターコールシステムの有 無を設定する ・なし……………<ナシ> ・あり……………<アリ>	1/13	
	02	拡張AD接続 <カクチョウADP セツゾク>	なし	拡張アダプターの有無を設定する ・なし……………<ナシ> ・あり……………<アリ>		
	04	拡張AD接続通話機器 <シツナイコキ セツゾク>	なし	拡張アダプターに接続する室内子 機の有無を設定する ・なし……………<ナシ> ・あり……………<アリ>		
工事設定 管理室設定	11	1	管理事務室1名称 <カンリ1 メイショウ>	管理室1	管理事務室親機の名称を設定する ・未使用……………<ミシヨウ> ・管理室1……………<カンリシツ1> ・防災センター……………<ボウサイC> ・管理センター……………<カンリC> ・フロント……………<フロント> ・お世話センター……………<オセワC>	2/13
		2	管理事務室1接続先装置 <セツゾクサキ>	指定なし	管理事務室親機の接続先を設定する ・指定なし……………<シテイナシ> ・中央制御装置*……………<チュウオウ*> ・集中制御装置*……………<シュウチュウ*> *：1～8	
	12	1	管理事務室2名称 <カンリ2 メイショウ>	未使用	11-1と同じ (管理室1→管理室2<カンリシツ2>)	
		2	管理事務室2接続先装置 <セツゾクサキ>	指定なし	11-2と同じ	
	13	1	管理事務室3名称 <カンリ3 メイショウ>	未使用	11-1と同じ (管理室1→管理室3<カンリシツ3>)	
		2	管理事務室3接続先装置 <セツゾクサキ>	指定なし	11-2と同じ	
	14	1	管理事務室4名称 <カンリ4 メイショウ>	未使用	11-1と同じ (管理室1→管理室4<カンリシツ4>)	
		2	管理事務室4接続先装置 <セツゾクサキ>	指定なし	11-2と同じ	

プログラム番号	項目NO.	項目	初期値	設定範囲	ページ		
カメラ設定1	21	監視カメラ1名称 <カメラ1 メイショウ>	未使用	監視カメラの名称を設定する ・未使用……………<ミシヨウ> ・カメラ……………<カメラ1> ・駐車場……………<チュウシャ> ・駐輪場……………<チュウリン> ・キッズルーム ……<キッズ> ・集会場……………<シュウカイ> ・ゴミ置場 ……<ゴミオキバ> ・掲示#……………<ケイジ#> ・エントランス1 ……<エントランス1> ・エントランス2 ……<エントランス2> ・共用エントランス…<キョウヨウエン> # : 1~4	3/13		
		監視カメラ1接続先装置 <セツゾクサキ>	中央制御装置1	管理事務室親機の接続先を設定する ・中央制御装置* ……<チュウオウ*> ・集中制御装置* ……<シュウチュウ*> * : 1~8			
	22	1	監視カメラ2名称 <カメラ2 メイショウ>	未使用		21-1と同じ (カメラ1→カメラ2<カメラ2>)	
		2	監視カメラ2接続先装置 <セツゾクサキ>	中央制御装置2		21-2と同じ	
	23	1	監視カメラ3名称 <カメラ3 メイショウ>	未使用		21-1と同じ (カメラ1→カメラ3<カメラ3>)	
		2	監視カメラ3接続先装置 <セツゾクサキ>	中央制御装置3		21-2と同じ	
	24	1	監視カメラ4名称 <カメラ4 メイショウ>	未使用		21-1と同じ (カメラ1→カメラ4<カメラ4>)	
		2	監視カメラ4接続先装置 <セツゾクサキ>	中央制御装置4		21-2と同じ	
	カメラ設定2	25	1	監視カメラ5名称 <カメラ5 メイショウ>		未使用	21-1と同じ (カメラ1→カメラ5<カメラ5>)
			2	監視カメラ5接続先装置 <セツゾクサキ>		中央制御装置5	21-2と同じ
		26	1	監視カメラ6名称 <カメラ6 メイショウ>		未使用	21-1と同じ (カメラ1→カメラ6<カメラ6>)
			2	監視カメラ6接続先装置 <セツゾクサキ>		中央制御装置6	21-2と同じ
27		1	監視カメラ7名称 <カメラ7 メイショウ>	未使用	21-1と同じ (カメラ1→カメラ7<カメラ7>)		
		2	監視カメラ7接続先装置 <セツゾクサキ>	中央接続装置7	21-2と同じ		
28		1	監視カメラ8名称 <カメラ8 メイショウ>	未使用	21-1と同じ (カメラ1→カメラ8<カメラ8>)		
		2	監視カメラ8接続先装置 <セツゾクサキ>	中央制御装置8	21-2と同じ		
機能設定2	30	放送時予鈴音 <ホウソウヨレイ>	予鈴あり	管理事務室親機からの一斉・緊急 放送時の予鈴音 (ポロポロ) の有 無を設定する ・予鈴あり<アリ>, 予鈴なし<ナシ>	5/13		

工事設定

工事設定・他

工事設定・他

プログラム番号	項目NO.	項目	初期値	設定範囲	ページ		
工事設定	機能設定2	32	共同玄関解錠ボタン表示 <エントランス カイジョウ>	あり	共同玄関の解錠ボタン表示の有無を設定する ・あり……………<アリ> ・なし……………<ナシ>	5/13	
		40	自火報設備種別 <ジカホウセツビ シュベツ>	共同住宅用	自火報設備の種別を設定する ・共同住宅用……………<キョウドウ> ・住戸用……………<ジュウコ>		
	センサー設定1	51	1	センサー1種別 <センサー1 シュベツ>	防犯1	センサー入力に使用するセンサー種類を設定する ・未使用……………<ミシヨウ> ・バスコール……………<バス> ・トイレコール……………<トイレ> ・増設非常……………<ヒジョウ> ・緊急……………<キンキュウ> ・連絡/呼出……………<ヨビダシ> ・外部防犯……………<ガイブセット> ・ペンダントコール……………<ペンダント> ・ペンダント電池監視……………<Pデンチ> ・防犯1……………<ポウハン1> ・防犯2……………<ポウハン2>	6/13
			2	SW種別 <SWシュベツ>	ブレイク	センサーに使用するSW種別を設定する (29ページ)	
			3	遅延時間 <チエンジカン>	0秒 (遅延なし)	遅延時間を設定する (29ページ)	
			4	玄関子機移報遅延 <ドアチエン>	移報なし	玄関子機への移報出力を設定する (29ページ)	
			5	制御装置移報 <イホウ>	【表示なし】	制御装置への移報出力の有無を設定する (29ページ)	
	センサー設定2	52	1	センサー2種別 <センサー2 シュベツ>	バスコール	51-1と同じ	7/13
			2	SW種別 <SWシュベツ>	ノンロック	51-2と同じ	
			3	遅延時間 <チエンジカン>	0秒 (遅延なし)	51-3と同じ	
			4	玄関子機移報遅延 <ドアチエン>	移報なし	51-4と同じ	
			5	制御装置移報 <イホウ>	あり	51-5と同じ	
	センサー設定3	53	1	センサー3種別 <センサー3 シュベツ>	トイレコール	51-1と同じ	8/13
			2	SW種別 <SWシュベツ>	ノンロック	51-2と同じ	
			3	遅延時間 <チエンジカン>	0秒 (遅延なし)	51-3と同じ	
4			玄関子機移報遅延 <ドアチエン>	移報なし	51-4と同じ		
5			制御装置移報 <イホウ>	あり	51-5と同じ		

プログラム番号	項目NO.	項目	初期値	設定範囲	ページ		
工事設定	センサー設定4	54	1	センサー4種別 <センサー4 シュベツ>	水もれ	9/13	
			2	SW種別 <SWシュベツ>	【表示なし】		51-2と同じ
			3	遅延時間 <チエンジカン>	【表示なし】		51-3と同じ
			4	玄関子機移報遅延 <ドアチエン>	【表示なし】		51-4と同じ
			5	制御装置移報 <イホウ>	【表示なし】		51-5と同じ
	センサー設定5	55	1	センサー5種別 <センサー5 シュベツ>	未使用	51-1と同じ	10/13
			2	SW種別 <SWシュベツ>	【表示なし】	51-2と同じ	
			3	遅延時間 <チエンジカン>	【表示なし】	51-3と同じ	
			4	玄関子機移報遅延 <ドアチエン>	【表示なし】	51-4と同じ	
			5	制御装置移報 <イホウ>	【表示なし】	51-5と同じ	
	センサー設定6	56	1	センサー6種別 <センサー6 シュベツ>	未使用	51-1と同じ	11/13
			2	SW種別 <SWシュベツ>	【表示なし】	51-2と同じ	
			3	遅延時間 <チエンジカン>	【表示なし】	51-3と同じ	
			4	玄関子機移報遅延 <ドアチエン>	【表示なし】	51-4と同じ	
			5	制御装置移報 <イホウ>	【表示なし】	51-5と同じ	
	センサー設定7	57	1	センサー7種別 <センサー7 シュベツ>	未使用	51-1と同じ	12/13
			2	SW種別 <SWシュベツ>	【表示なし】	51-2と同じ	
			3	遅延時間 <チエンジカン>	【表示なし】	51-3と同じ	
			4	玄関子機移報遅延 <ドアチエン>	【表示なし】	51-4と同じ	
			5	制御装置移報 <イホウ>	【表示なし】	51-5と同じ	

工事設定・他

プログラム番号	項目NO.	項目	初期値	設定範囲	ページ
工事設定 機能設定3	60	ガスもれ検知器種別 <ガスモレケンチキ シュベツ>	CO	ガスもれ検知器の種類を設定する ・ CO ……<CO> ・ 有電圧……<ユウデンアツ>	13/13
	61	火災断線警報音 <カサイダンセン ケイホウオン>	警報音あり	火災断線時の警報音出力を設定する ・ 警報音なし ……<ナシ> ・ 警報音あり ……<アリ> ・ 擬音のみ出力 ……<ギオン>	
	62	ガス断線警報機能 <ガスダンセン ケイホウ>	あり	ガス断線時の警報機能の有無を設定する ・ なし……<ナシ> ・ あり……<アリ>	
	64	本体接点出力仕様 <セッテン シュツリョク>	セキュリティ	どのイベントが発生したときに接 点を出力するかを設定する ・ セキュリティ ……<セキュリティ> ・ 着信……<チャクシン> ・ セキュリティ+着信 ……<セキユ+チャク> ・ 火災断線のみ ……<カサイダンセン> ・ 火災のみ……<カサイ>	
	75	防犯個別警戒セット機能 <ボウハンコベツ セット>	なし	防犯の個別警戒セット機能の有無 を設定する ・ なし……<ナシ> ・ あり……<アリ>	
	76	防犯保留後の動作 <ボウハン ホリユウゴ>	保留後セット	防犯保留後のセンサー復旧でどの ように動作するかを設定する ・ 保留後解除（警戒解除） ……<カイジョ> ・ 保留後セット……<セット>	

センサー設定内容詳細（セキュリティ種別ごとの選択項目と初期値）

セキュリティ種別	SW種別	遅延時間（※1）	玄関子機移報遅延（※2）	制御装置移報
未使用	【表示なし】	【表示なし】	【表示なし】	【表示なし】
バスコール	<input type="checkbox"/> ノンロック<ノンロック> <input type="checkbox"/> ロック<ロック> サイリスタ<サイリスタ>	<input type="checkbox"/> 0秒（遅延なし）<0> 30秒<30> 60秒<60> 120秒<120> 180秒<180> 移報なし<イホウナシ>	0秒（遅延なし）<0> 30秒<30> 60秒<60> 120秒<120> 180秒<180> <input type="checkbox"/> 移報なし<イホウナシ>	なし<ナシ> <input type="checkbox"/> あり<アリ>
トイレコール	<input type="checkbox"/> ノンロック<ノンロック> <input type="checkbox"/> ロック<ロック> サイリスタ<サイリスタ>	<input type="checkbox"/> 0秒（遅延なし）<0> 30秒<30> 60秒<60> 120秒<120> 180秒<180> 移報なし<イホウナシ>	0秒（遅延なし）<0> 30秒<30> 60秒<60> 120秒<120> 180秒<180> <input type="checkbox"/> 移報なし<イホウナシ>	なし<ナシ> <input type="checkbox"/> あり<アリ>
増設非常	<input type="checkbox"/> ロック<ロック> サイリスタ<サイリスタ>	<input type="checkbox"/> 0秒（遅延なし）<0> 30秒<30> 60秒<60> 120秒<120> 180秒<180> 移報なし<イホウナシ>	0秒（遅延なし）<0> 30秒<30> 60秒<60> 120秒<120> 180秒<180> <input type="checkbox"/> 移報なし<イホウナシ>	【表示なし】
緊急	<input type="checkbox"/> ノンロック<ノンロック> <input type="checkbox"/> ロック<ロック> サイリスタ<サイリスタ>	<input type="checkbox"/> 0秒（遅延なし）<0> 30秒<30> 60秒<60> 120秒<120> 180秒<180> 移報なし<イホウナシ>	0秒（遅延なし）<0> 30秒<30> 60秒<60> 120秒<120> 180秒<180> <input type="checkbox"/> 移報なし<イホウナシ>	【表示なし】
連絡／呼出	【表示なし】	【表示なし】	【表示なし】	【表示なし】
外部防犯	【表示なし】	【表示なし】	【表示なし】	【表示なし】
ペンダントコール	【表示なし】	<input type="checkbox"/> 0秒（遅延なし）<0> 30秒<30> 60秒<60> 120秒<120> 180秒<180> 移報なし<イホウナシ>	0秒（遅延なし）<0> 30秒<30> 60秒<60> 120秒<120> 180秒<180> <input type="checkbox"/> 移報なし<イホウナシ>	【表示なし】
ペンダント電池監視	【表示なし】	【表示なし】	【表示なし】	【表示なし】
防犯1	メイク<メイク> <input type="checkbox"/> ブレイク<ブレイク>	<input type="checkbox"/> 0秒（遅延なし）<0> 30秒<30> 60秒<60> 120秒<120> 180秒<180> 移報なし<イホウナシ>	0秒（遅延なし）<0> 30秒<30> 60秒<60> 120秒<120> 180秒<180> <input type="checkbox"/> 移報なし<イホウナシ>	【表示なし】
防犯2	メイク<メイク> <input type="checkbox"/> ブレイク<ブレイク>	0秒（遅延なし）<0> 30秒<30> <input type="checkbox"/> 60秒<60> 120秒<120> 180秒<180> 移報なし<イホウナシ>	0秒（遅延なし）<0> 30秒<30> 60秒<60> 120秒<120> 180秒<180> <input type="checkbox"/> 移報なし<イホウナシ>	【表示なし】
水漏れ	【表示なし】	【表示なし】	【表示なし】	【表示なし】

で囲んだ部分が初期値を示す。

※1 センサー作動後、中央制御装置に移報されるまでの時間。（防犯1、2の場合は、防犯警戒状態に入るまでの遅延時間も含む）

※2 ※1の遅延時間後に玄関子機に移報されるまでの時間。

工事設定・他

次の設定項目は、中央制御装置側での設定項目になります。

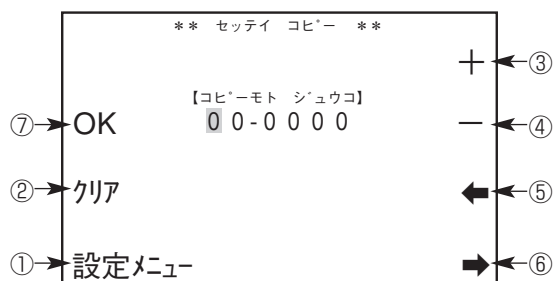
中央制御装置の「取付工事説明書」および「プログラム表の作成と登録」を参照してください。

プログラム番号	項目	初期値	備考
63	監視カメラ映像最大 接続時間	【30】 30秒	監視カメラで映像を見られる時間を設定する 30～120（秒単位）
64	共用部通話最大接続 時間	【03】 3分	管理事務室親機や共同玄関子機と通話できる 時間を設定する 01～10（分単位）
9×3	警報30分自動停止の あり／なし	【0】 なし	30分後に警報音を自動停止させるかを設定する 【0】 なし 【1】 あり（ただし、火災・ガスもれ・ 非常を除く）
9×4	水漏れ住戸内鳴動の あり／なし	【1】 表示、警報あり	水漏れ警報時に警報音出力および警報表示の 有無を設定する 【0】 表示、警報なし 【1】 表示、警報あり 【2】 表示のみあり
9×9	火災確認時間	【2】 2分	感知器作動時、火災確認警報から火災警報に 切り替わる時間（確認時間）を設定する 2～5（分単位）

×：0、2、4、6

(4) 設定内容のコピー

1) 工事設定メニュー画面内の設定コピーボタン（ソフトキー）を押下する。



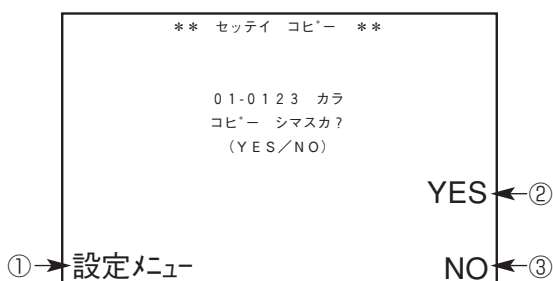
- 他の室内親機で設定したプログラム設定内容を自身の設定内容に反映することができます。
- ただし、住戸番号が登録されており、コピー元の室内親機と共に中央制御装置と通信が確立できている場合に限りです。
- コピー元の室内親機は、同一中央制御装置に接続された室内親機に限りです。
- 棟番号設定がない場合は「00-」表示はされません。

	ボタン名	機能	備考
①	設定メニュー	工事設定メニュー画面にもどります	
②	クリア	入力を取り消しをします	入力した番号が全て「0」にもどります。
③	+	押下毎に数字がupします	9までいくと、次に押下した時は0にもどります。
④	-	押下毎に数字がdownします	0までいくと、次に押下した時は9になります。
⑤	←	押下毎に反転表示を左へ移動します	選択中の桁が一番左の時に押下すると一番右に移動します。
⑥	→	押下毎に反転表示を右へ移動します	選択中の桁が一番右の時に押下すると一番左に移動します。
⑦	OK	棟番号、住戸番号を確定します	押下後、設定コピー確認画面が表示されます。

2) コピー元の住戸番号を入力する。

- +または-ボタン（ソフトキー）等でコピー元になる室内親機の住戸番号を入力します。
- コピー元になる室内親機は待ち受け状態（画面が消えているか、トップメニューが表示されている状態）にしておいてください。ただし、コピー元の室内親機が防犯セットされている場合や、セキュリティ発報中の場合は、設定内容コピーNGになります。

3) OKボタン（ソフトキー）を押下する。



- コピーが完了するまで数十秒かかることがあります。
- コピー中に他の機器を操作する、あるいは住戸番号の自動登録直後等に設定内容コピーを行うと設定内容コピーNGになることがあります。
- 複数台で同時に設定内容のコピーを行うと、コピーNGになる場合があります。
- 設定内容コピーNGのときは、数十秒待ってから再度設定内容コピー操作を行ってください。

	ボタン名	機能	備考
①	設定メニュー	工事設定メニュー画面にもどります	
②	YES	他住戸の設定内容をコピーします	押下後、設定内容コピーを開始します。
③	NO	コピー操作の取消	押下後、工事設定メニュー画面にもどります。

工事設定・他

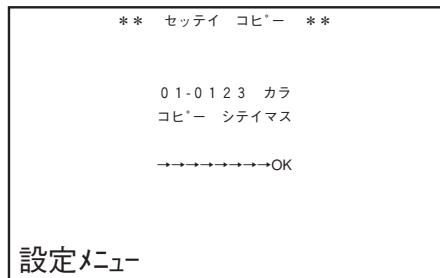
設定内容コピーOK時

…本体スピーカーより「ピー」音が出力され、画面上に「OK」と表示されます。

設定内容コピーNG時

…本体スピーカーより「ブツブツ」音が出力され、画面上に「NG」と表示されます。

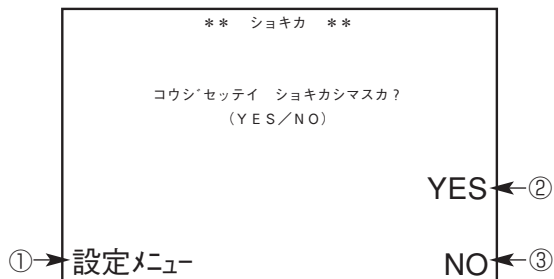
設定内容コピーOK（画面上に「OK」）を確認のうえご使用ください。



(5) 初期化

住戸番号、プログラム設定の設定内容を工場出荷状態にします。

1) 工事設定メニュー画面内の初期化ボタン（ソフトキー）を押す。



	ボタン名	機能	備考
①	設定メニュー	工事設定メニュー画面にもどります	
②	YES	設定内容を初期値にします（出荷時設定にします）	押下後、設定メニュー画面にもどります。
③	NO	初期化操作を取消します	押下後、設定メニュー画面にもどります。

来客録画映像の一斉削除について

中央制御装置のプログラム番号 を [1] に設定することで、すべての室内親機の来客録画映像を一斉に削除することができます。

※プログラムボードの操作方法は、中央制御装置の「プログラム表の作成と登録」を参照してください。

[手順]

- 1) 中央制御装置のプログラムボードの設定モードを、運用側から設定側にする。
- 2) “9” → “9” → “9” → “9” → “登録” を順に押す。
※プログラム設定値に が表示されます。
- 3) “1” を押す。
※プログラム設定値が から に変化します。
- 4) “登録” を押す。
※プログラム設定値が から に変化します。
- 5) 設定モードを、設定側から運用側にする。

[注]

※次の場合、室内親機の来客録画映像は削除されません。室内親機ของผู้ーザー設定初期化操作で来客録画映像を削除してください。

- ・室内親機の画面が消灯中（アイドル）以外するとき。
- ・室内親機にAC電源が供給されていないとき。（非常電源のみで運用されている場合を含みます）
- ・室内親機および中央制御装置に住戸番号が登録されていないとき。
- ・室内親機と中央制御装置との通信に異常があるとき。

※上記操作で来客録画映像が削除されるのは、VG-M378D、VG-M379Dのみです。

松下電器産業株式会社

AV&セキュリティビジネスユニット

〒223-8639 横浜市港北区綱島東四丁目3番1号

電話 フリーダイヤル 0120-878-410